

(申請書情報)

審査区分	①申請資格	DC	受付番号	
	②書面審査区分	選択した審査区分で審査されます。 https://www.jspss.go.jp/j-pd/pd_sinsa-set.html		
	③小区分名			
	④小区分コード	事前チェック・・・0版(1版以降も可) 最終提出・・・1版以降 最終提出の際は、必ず「確認完了・提出」ボタンをクリックした後に印刷・提出		
⑥研究課題名				

化学式、数式による表記は避け、漢字、カナ等で入力

〇〇大学

1. 申請者情報等

(申請機関コード: 17401)

⑦氏 名	(フリガナ) 登録名	旧姓や通称名等の使用や、()を使用した旧姓の併記なども可能 ID・パスワード発行依頼書は、必ず戸籍名で記載すること。
------	---------------	--

⑧学 歴 (学部・修士)	1. 年 月 大学 学部 学科卒 2. 年 月 大学大学院修士課程入学 (研究科 専攻)
	⑨博士の状況

⑩研究・職歴 等	1. 年 月 ~ 年 月 2. 申請者の判断で、自身の研究・職歴等として申請書に記載したい内容(本会特別研究員以外の同様のフェローシップの採用歴や研究生歴、非研究職歴)を記入 記入することがない場合は、初期設定のまま進んでください。
-------------	--

⑧学歴、⑨博士の状況、⑩研究・職歴等別紙:

「学歴、博士の状況、研究・職歴等」の欄が不足した場合は、「有」を選択
詳細は、p.3をご覧ください。

以下 または によって、「現在の研究指導者」≠「採用後の受入研究者」となる場合のみ記入

「現在の研究指導者」の退官・異動・疾病、出産・育児による休暇等
申請者の転入学予定等

【DC1】の場合は、「博士の状況」項目内の「課程種別」欄で「博士課程（医・歯・薬・獣医学系
4年制）」もしくは「博士課程（5年一貫制）」を選択している場合においてのみ記入

⑪博士の特記
事項の有無

(博士の特記事項)

研究者本人に問い合わせるか、KAKENデータベースから検索してください。
研究者番号を有しない場合は、「99999999」と入力。

KAKENデータベース <https://nrid.nii.ac.jp/ja/index/>

⑫現在の
研究指導者

(フリガナ)
氏 名

研 究 者 番 号

所属機関

部 局

学籍上の指導教員の情報を入力
(DCは、現在の研究指導者 = 評価書作成者です。)

連 絡 先

評価書作成後に修正する場合、再度、評価者が提出ボタンをクリック
する必要がありますので、ご注意ください。

⑬採用後の
受入研究者

(フリガナ)
氏 名

職
名

研 究 者 番 号

所属機関

部 局

⑭採用後の
申請者所属
研究科正式名

採用後に申請者が所属する大学院研究科における、学籍上の指導教員を入力

○「採用後の受入研究者」が未定の場合

- ・【博士の特記事項の有無】欄に詳細を記入してください。
- ・詳細は、日本学術振興会「申請書作成要領」p.9をご覧ください。

必ず受入研究者本人と連絡をとり、受入れについて承諾を得てください。

DC と PD で様式が違うので注意！

別紙

特別研究員・DC申請者⑧学歴、⑨博士の状況、⑩研究・職歴等別紙

申請書 1 ページ「⑧学歴、⑨博士の状況、⑩研究・職歴等」欄にて、必要事項を記載できなかった場合、その他特筆すべき事項（出産・育児等のライフイベントに伴う一時的な研究業績の減少により、配慮を要する場合を含む）がある場合は、本ページ内に全て記載してください。記載する際には、既に入力済の部分も含め全て記載してください。

日本学術振興会 HP から最新の様式をダウンロードし、作成・アップロードしてください。

https://www.jsps.go.jp/j-pd/pd_sin.html

【アップロード方法】

- (1) 「⑧学歴、⑨博士の状況、⑩研究・職歴等の別紙の有無」で「有」を選択。
- (2) 電子申請システムへアップロード。※ファイルをアップロードすると「ファイル登録済み」となります。

【留意事項】

- ☐ 入力欄が不足した項目については、入力済の部分も含めて当該別紙に時系列順で記入。
- ☐ 様式の改変はできません。（ヘッダー部分等を消したり、書き換えたりしない。）
- ☐ 別紙は 1 ページ目に記入し、2 ページ目は白紙のまま、合計 2 ページをアップロード。
- ☐ 休学理由等を記載したい場合も、本別紙に記入して構いません。

【入力例】

研究・職歴等については、時系列順（西暦）で記載してください。

1. 2019 年 4 月～ 2021 年 3 月 ○○会社研究所研究員
2. 2020 年 4 月～ 2021 年 3 月 ××会社研究所研究員
3. 2021 年 4 月～ 2022 年 3 月 △△会社研究所研究員
4. 2022 年 4 月～ 2023 年 3 月 □□会社研究所研究員
5. 2023 年 4 月 ○○大学大学院博士課程入学（○○研究科○○専攻）

忘れずに記入してください！

申請者登録名

(このページには何も記載せず、空白のまま提出してください。)

2. 【研究計画】 適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。なお、**本項目は1頁に収めてください。**様式の変更・追加は不可。

(1) 研究の位置づけ

特別研究員として取り組む研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題等の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯も含めて記入してください。

(1) 研究の位置づけ

1 ページ以内で記入。様式の変更・追加は不可。

【作成方法】

(1) 日本学術振興会 HP から**最新の**様式をダウンロードして作成。

https://www.jsps.go.jp/j_pd/pd_sin.html

(2) 「申請書管理」画面で登録（アップロード）。

推奨手順：https://www.jsps.go.jp/j-pd/data/boshu/naiyo_torikomi.pdf

(3) 登録後、変換された PDF をダウンロードし、内容に不備がないか確認。

【留意事項】

- アップロードする申請内容ファイルは3MB以内。
- 文字サイズは10ポイント以上。
- モノクロ印刷で審査されるため、印刷した際に不鮮明とならないか確認してください。
- 評価書作成者は申請内容ファイルの内容を閲覧できません。
- 入力時に画面上で文字化けが確認できない場合でも、PDF上では文字化けが発生することがありますので、PDF変換後は必ず文字化けがないか確認してください。

忘れずに記入してください！

【研究計画】（続き） 適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。なお、各事項の字数制限はありませんが、**全体で2頁に収めてください**。様式の変更・追加は不可。

(2) 研究目的・内容等

- ① 特別研究員として取り組む研究計画における研究目的、研究方法、研究内容について記入してください。
- ② どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、特別研究員奨励費の応募区分（下記（※）参照）に応じて、具体的に記入してください。
- ③ 研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等）にも触れて記入してください。
- ④ 研究計画が所属研究室としての研究活動の一部と位置づけられる場合は申請者が担当する部分を明らかにしてください。
- ⑤ 研究計画の期間中に受入研究機関と異なる研究機関（外国の研究機関等を含む。）において研究に従事することも計画している場合は、具体的に記入してください。

（※）特別研究員奨励費の研究期間が3年の場合の応募総額は（A区分）が240万円以下、（B区分）が240万円超450万円以下（DC1のみ）。2年の場合は（A区分）が160万円以下、（B区分）が160万円超300万円以下。1年の場合は（A区分）が80万円以下、（B区分）が80万円超150万円以下。（B区分については研究計画に必要な場合のみ記入）

(2) 研究目的・内容等

① 特別研究員として取り組む研究計画における研究目的、研究方法、研究内容

- ・ 2ページ以内で記入。様式の変更・追加は不可。
- ・ ①～⑤に沿って書くことをお勧めしております。

② どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか

忘れずに記入してください！

消さないでください！

(研究目的・内容等の続き)

③ 研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等）

※ ④、⑤は該当する場合のみ記入してください。

忘れずに記入してください！

3. 人権の保護及び法令等の遵守への対応

本項目は1頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。

本欄には、「2. 研究計画」を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究や安全保障貿易管理を必要とする研究など指針・法令等（国際共同研究を行う国・地域の指針・法令等を含む）に基づく手続が必要な研究が含まれている場合、講じる対策と措置を記入してください。

例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査、行動調査（個人履歴・映像を含む）、国内外の文化遺産の調査等、提供を受けた試料の使用、侵襲性を伴う研究、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験、機微技術に関わる研究など、研究機関内外の情報委員会や倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究・実験などが対象となりますので手続の状況も具体的に記入してください。

なお、該当しない場合には、その旨記入してください。

- ・ 1 ページ以内で記入。様式の変更・追加は不可。
- ・ 該当する場合 : 必要事項が記載されていますか？
該当しない場合 : 「該当しない」と記載されていますか？

忘れずに記入してください！

4.【研究遂行力の自己分析】 各事項の字数制限はありませんが、全体で2頁に収めてください。様式の変更・追加は不可。

本申請書記載の研究計画を含め、当該分野における(1)「研究に関する自身の強み」及び(2)「今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素」のそれぞれについて、これまで携わった研究活動における経験などを踏まえ、具体的に記入してください。

(1) 研究に関する自身の強み

- ・ 2 ページ以内で記入。様式の変更・追加は不可。
- ・ 論文の羅列（リストアップ）になっていませんか？
単なる羅列ではなく、文章も含めて具体的に記述してください。

忘れずに記入してください！

消さないでください！

(研究遂行力の自己分析の続き)

(2) 今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素

忘れずに記入してください！

5.【目指す研究者像等】 各事項の字数制限はありませんが、全体で1頁に収めてください。様式の変更・追加は不可

日本学術振興会特別研究員制度は、我が国の学術研究の将来を担う創造性に富んだ研究者の養成・確保に資することを目的としています。この目的に鑑み、(1)「目指す研究者像」、(2)「目指す研究者像に向けて特別研究員の採用期間中に行う研究活動の位置づけ」を記入してください。

(1) 目指す研究者像 ※目指す研究者像に向けて身に付けるべき資質も含め記入してください。

1 ページ以内で記入。様式の変更・追加は不可。

(2) 上記の「目指す研究者像」に向けて、特別研究員の採用期間中に行う研究活動の位置づけ

忘れずに記入してください！

日本語または英語

特別研究員奨励費（特別研究員）
（金額単位：千円）

金額は千円単位です。

応募区分

自動表示（「申請書情報」から反映）

年度	設備備品費の明細					消耗品費の明細	
	品名・仕様	設置機関	数量	単価	金額	事項	金額
R7	分析装置 ▲社製 型式123	熊本大学	1	1,000	1,000	分析用試薬	100
R8	PC ▼社製 型式A-12	熊本大学	1	200	200	実験用マウス	100
R9	西洋中世政治史関連書籍	熊本大学	1	100	100		

具体的に記入。
例：○ 分析装置 ▲社製 型式123
× 実験機器

具体的に記入。
例：○ 分析用試薬、実験用マウス
× 実験材料一式

【設備備品費】 耐用年数が1年以上で、1個又は1組の取得価額が10万円以上の物品

【消耗品費】 上記以外の物品
例：ソフトウェア
Officeライセンス利用料
雑誌などの図書
定期購読料

「なぜ必要なのか？」がわかるように、必要性・積算根拠を具体的にわかりやすく入力してください。

また、いずれかの年度で「設備備品費」または「消耗品費」が当該年度の90%を超える場合は、研究遂行上の必要性を入力してください。

(金額単位：千円)

年度	国内旅費の明細		外国旅費の明細		人件費・謝金の明細		その他の明細	
	事項	金額	事項	金額	事項	金額	事項	金額
R7	〇〇学会(2泊3日×2名)	100			実験協力謝金(1名×12か月)	50	英文校正	100
R8			国際〇〇学会(3泊5日×1名)	300				
R9	研究打合せ(大学)	200			翻訳謝金	50	シーケンス解析委託	200

分かれている範囲で具体的に記入。

業者への外注費は「その他」に記入。

翻訳・校正等は、依頼先によって費目が変わります。
 例：個人へ依頼する場合：人件費・謝金
 業者に依頼する場合：その他

具体例は、日本学術振興会HPの「研究計画調書（Web入力項目）作成・入力要領」をご参照ください。

見本

旅費、人件費・謝金、その他の必要性

研究計画と整合性があること。
必要性・積算根拠を具体的にわかりやすく必ず入力してください。

また、いずれかの年度で「旅費」または「人件費・謝金」が当該年度の90%を超える場合は、研究遂行上の必要性を入力してください。

研究者氏名				
資金制度・研究費名（研究期間・配分機関等名）	研究課題名（研究代表者氏名）	役割	2025年度の研究経費（期間全体の額）	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由等（左記の研究課題に応募するに当たっての所属組織・役職）（科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額）
			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	

(2) 受入予定の研究費

特別研究員奨励費 (特別研究員)

資金制度・研究費名 (研究期間・配分機関等名)	研究課題名 (研究代表者氏名)	役割	2025年度 の研究経費 (期間全体の額)	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて 本応募研究課題に応募する理由等 (左記の研究課題を受入れるに当たっての所属組織・役職) (科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額)
			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	
			(千円)	